

平成 29 年度 第 6 回
「地盤工学会誌」編集委員会 運営委員会
議事録

日 時 : 平成 30 年 2 月 20 日 (火) 14:30~17:30
場 所 : 地盤工学会 (JGS 会館) 会議室

出席者 (敬称略) 出席予定: ○ (本部), ● (電子) 欠席予定: × 未定: 無印

会 務	氏 名	出欠	会 務	氏 名	出欠
理事・編集委員長	石川 達也	○	企画・編集G委員	浅野 将人	×
編集副委員長	鈴木健一郎	○	企画・編集G委員	岡本 道孝	×
企画・編集グループ主査	福永 勇介	○	企画・編集G委員	金澤 伸一	×
第 I G 主査	正田 大輔	○	企画・編集G委員	木内 大介	×
第 II G 主査 (長澤主査代理)	長澤 正明	○	企画・編集G委員 (シニア)	久保 博	×
第 III G 主査	森 友宏	○	企画・編集G委員	藤原 優	×
第 IV G 主査	鎌田 敏幸	○	企画・編集G委員 (学生主査)	松村 聡	○
講座委員長	野田 利弘	×	企画・編集G委員 (学生担当)	牛塚 太基	○
講座委員会・幹事	中村 邦彦	○	企画・編集G委員 (学生担当)	加島 寛章	×
北海道支部委員 (企)	川口 貴之	×	企画・編集G委員	山中 光一	×
東北支部委員 (II)	荻野 俊寛	×	学生編集委員 (北海道)	小笠原明信	×
北陸支部委員 (I)	大竹 雄	×	学生編集委員 (東北)	畑下 侑輝	×
関東支部委員 (企)	渡邊 諭	×	学生編集委員 (北陸)	大木 拓馬	×
中部支部委員 (IV)	酒井 崇之	×	学生編集委員 (関東)	那須 郁香	×
関西支部委員 (II)	木元小百合	×	学生編集委員 (中部)	沖野 頌悟	×
中国支部委員 (III)	中村 公一	×	学生編集委員 (関西)	伊藤 真司	×
四国支部委員 (I)	野々村敦子	×	学生編集委員 (中国)	渡上 正洋	×
九州支部委員 (III)	古川全太郎	×	学生編集委員 (四国)	林 聖淳	×
			学生編集委員 (九州)	伊藤 裕孝	×

議題および議事録 :

1. 前回議事録(案)の確認

- 1) 運営委員会議事録(案) (12/18) (正田主査/メール配信済 1.22) (別紙-1) pp.1-3
 ⇒自由投稿に関する記述部分を一部削除することで承認された。

2. 全体関係

- 1) 公益出版部会(1/12), 理事会(12/22, 1/26)の報告 (石川委員長) (別紙-2) pp.4-17
 ⇒70周年期年号の発刊予定 (2020年1月号) が示された。その他, 資料に基づき説明が行われた。
- 2) 31年特集テーマ (案) について (確認) (福永主査) (別紙-3) p.18
 ⇒各グループの担当テーマについては異論無く承認された。第3グループの発刊月について, 6月と10月を交換。テーマ名については暫定であるので, 総説の先生と相談してテーマに即した名称に変更可能である旨, 確認された。
- 3) 29年度年間優秀賞2次選定結果について (報告) (石川委員長) (別紙-4) pp.19-24
 *選定結果→2/5表彰委員会提案→3月理事会決定→6月総会で表彰
 ⇒報告が行われ, 承認された。推薦理由について, 各グループ主査が確認することとした。
- 4) 編集委員の任期・後任委員の選定について (事務局) (別紙-5) p.25
 ⇒委員を交代する場合, 早めに申告すること。新任の委員の任期は6月から。
- 5) 30年度予算 第3次案について (報告) (石川委員長・事務局) (別紙-6) pp.26-37
 ⇒資料に基づき説明が行われた。会誌の超過頁が予算を圧迫するので, 会誌委員会から特集記事以外の記事分量を, 規定頁内に収めるよう提案を行う方針が確認された。また, 会誌発行予算の削減案, サービス向上案について継続して審議することとした。
- 6) 「地盤工学会」の編集方針と平成31年の年間計画 (H30-4掲載予定) (別紙-7) p.38

⇒資料に基づき説明が行われた。発刊月は変更の可能性はある。

3. 「地盤工学会誌」進捗状況について

1) 全体の進捗状況 (事務局) (別紙-8) p.39

⇒執筆依頼のフローは今回の添付資料の参考文献1, 13ページの通りで進めることとした。各グループ主査は、平成31年の巻頭言担当者、編集後記担当者を事務局：新田まで送ること。

4. 担当グループからの報告および検討事項

1) 企画・編集グループ

①学生編集委員会について (松村学生主査)

・30年記事(案)進捗状況 (別紙-9) p.40

・記事(案)(審議)

*8月号(渡上委員) (別紙-10) p.41

*9月号(林委員)

⇒8月号はそのまま承認された。9月号に関しては記事案が未決定のため、後日メール審議とした。

②特集記事以外の記事案について (福永主査)

・30年担当委員・進捗状況 (別紙-11) pp.42-43

・記事(案)(審議)

*H30年7月号(金澤委員・川口委員) (別紙-12) pp.44

*H30年8月号(山中委員・久保委員) pp.45

⇒7月号に関しては、商品紹介に偏らないよう注意してもらう。8月号に関してはそのまま承認。

③「自由投稿原稿」について (事務局)

・進捗状況 (別紙-13) p.46

・自由投稿(新規)No.1435(審議) (別紙-14) pp.47-53

・書籍紹介1件(審議) (別紙-15) p.54

⇒報告が行われ、承認された。書籍紹介において軽微な脱字が見られたので修正する。

④その他の投稿記事 (事務局)

・学会の動き(国際活動から・ダイバーシティ座談会) (別紙-16) pp.55-58

⇒説明が行われ、承認された。

⑤「読者モニター」について (事務局)

・29年11月号：アンケート結果 (別紙-17) pp.59-62

⇒説明が行われ、承認された。

2) 第1グループ (正田主査)

・平成30年5月号について：目次案 (別紙-18) pp.63-64

・平成30年9月号について：構成案、公募中(H30-1公募～締切30/2/15) (別紙-19) pp.65

・平成30年12月号(合併号)について：編集方針

⇒9月号について、論説・報告を追加して計7編程度とすることが確認された。原稿に関してはメール審議とした。

3) 第2グループ (長澤主査)

・平成30年3月号(ソウル会議)について：目次案(2/13責了) (別紙-20) pp.66-67

・平成30年6月号について：構成案 (別紙-21) p.68

・平成31年1月号について：趣旨文案(審議)(H30-5公募予定)

⇒説明が行われ、承認された。平成31年1月号の趣旨文に関してはメール審議とした。

4) 第3グループ (森主査)

・平成30年7月号について：構成案 (別紙-22) p.69

・平成30年10月号について：趣旨文案・構成案(H30-2公募～締切30/3/15) (別紙-23) p.70

・平成31年2月号について：趣旨文案・構成案(審議)(H30-6公募予定) (別紙-24) p.71

⇒説明が行われ、承認された。平成31年2月号の趣旨文に関してはメール審議とした。

5) 第4グループ (鎌田主査)

- ・平成30年4月号について：目次案 (別紙-25) p.72
- ・平成30年8月号について：構成案 (別紙-26) p.73
- ・平成30年11月号について：趣旨文・構成案 (H30-3 公募無し・依頼のみ) (別紙-27) p.74

⇒説明が行われ、承認された。

5. 講座委員会から (中村講座幹事)

- 1) 講座の進捗状況 (報告) (別紙-28) pp.75-76
- 2) 30年下期・31年上期講座テーマの決定 (別紙-29) p.77

⇒平成30年下期については、やむを得ない事情により2本→1本とする理由の報告が行われ、承認された。

6. その他

- 1) 製品名などの固有名詞の取り扱いについて (別紙-30) pp.78-84

⇒執筆要領の変更の可能性を含めて、継続審議とした。

- 2) 特集号の編集の流れについて (別紙-31) pp.85-86

⇒編集の流れが再確認された。

- 3) 「学会の動き」等の審査について (別紙-32) p.87

⇒審査依頼は、各グループ主査に送付することとした。

- 4) 学会誌電子化検討について (別紙-33) p.88

⇒説明が行われ、承認された。

- 5) 次回運営委員会予定日：平成30年4月 日 () 14:30~17:00 (28年度：29.4.11)

⇒現段階では4/3(火)14:30~17:00を最有力候補とした。

≪参考資料≫ 地盤工学会誌掲載区分

特集記事の編集の流れ

(参考資料-1) pp.1-4

pp.5-6

学生記事の編集の流れ

pp.7-8

一般記事 (特集記事・学生記事以外) の編集の流れ

pp.9-10

「地盤工学会誌」 審査要領

pp.11-19

公益出版部規程

(参考資料-2)

「地盤工学会誌」 編集委員会規程

(参考資料-3)

<年間の開催予定> (年6回)

4月, 7月 (研究発表会にて全体委員会), 9月, 10月, 12月, 2月

[開催時期は27年度より変更]